

2020年3月期 第2四半期 決算説明会資料

2019年11月12日(火)

JANOME

蛇の目マシン工業株式会社

世界経済は依然として減速基調が続いており、 その影響から家庭用機器、産業機器ともに輸出が大きく減少。

・ミシン事業は、北米、国内においては堅調に推移したが、新興国地域（特にロシア）が減少

・ロボット・プレス事業は、米中貿易摩擦の影響により中国向けが減少

・ダイカスト事業は、産業機器業界向けが回復せず

業績の概要②

(百万円)	19/3期 2Q累計	20/3期 2Q累計	増減
売上高	19,189	17,301	△1,887
売上原価 [売上原価率]	11,811 61.6%	10,329 59.7%	△1,482 1.9P減
営業利益 [営業利益率]	458 2.4%	317 1.8%	△140 0.6P減
経常利益 [経常利益率]	642 3.3%	269 1.6%	△372 1.7P減
親会社株主に 帰属する 当期純利益	370	60	△310
為替レート (対USD)	110.26円	108.62円	△1.64円

販売台数

ミシン：△10万台(△14.0%)
 ロボット：△750台(△31.2%)
 サーボプレス：△200台(△22.3%)

売上高 △9.8%

家庭用機器・産業機器事業ともに苦戦
 ミシンはロシアを含む新興国で減
 産業機器は中国関連向け減

売上原価率 △1.9P

機種構成の変化(台湾製比率増、タイ製減)

販売管理費 6,654百万円

前期比 △264百万円

経常利益

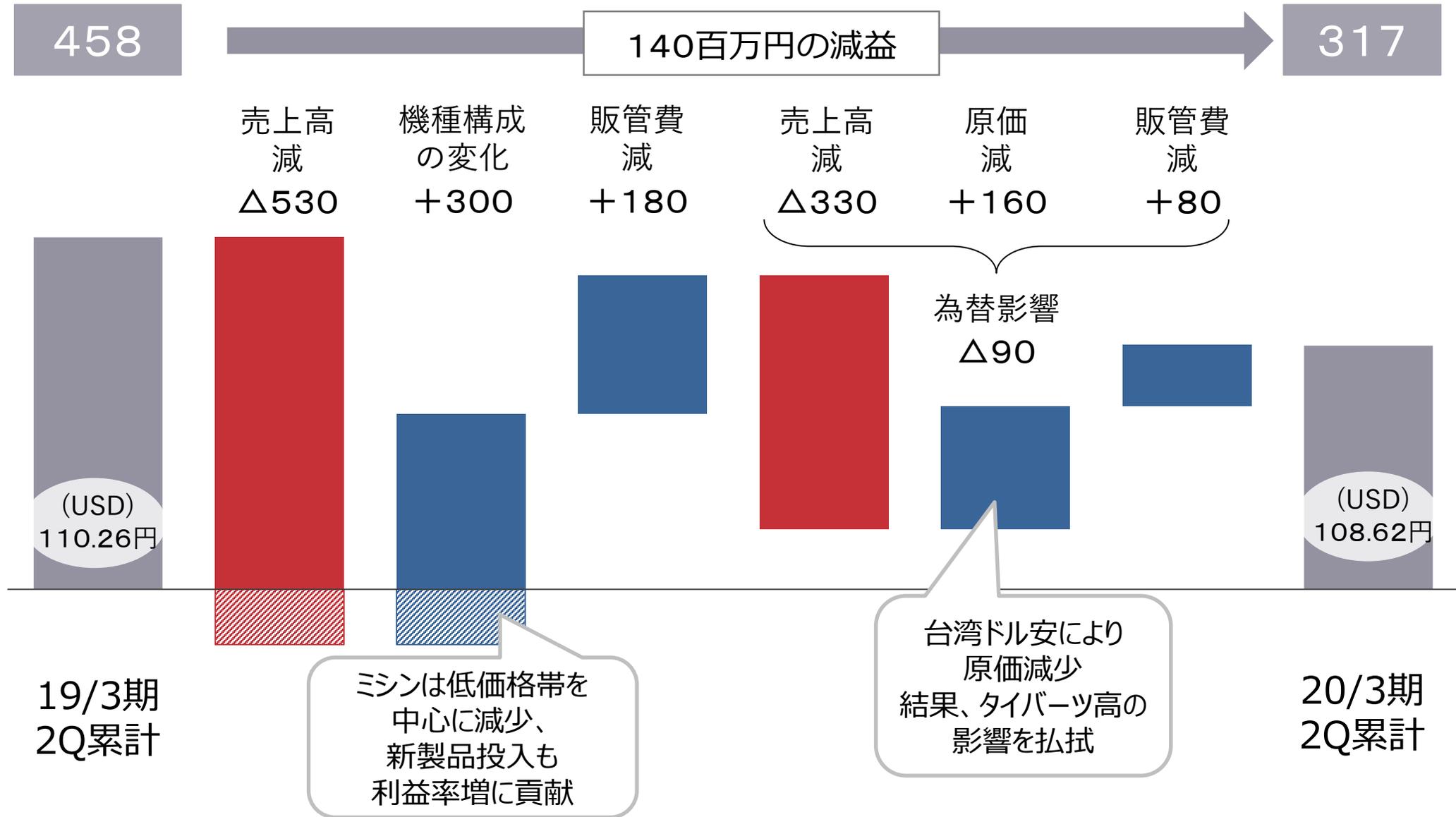
為替差損 52百万円
 (前期:為替差益 122百万円)
 前期比で174百万円の差損

法人税等 223百万円

前期比 △68百万円

営業利益の増減要因

(百万円)



事業セグメント別業績

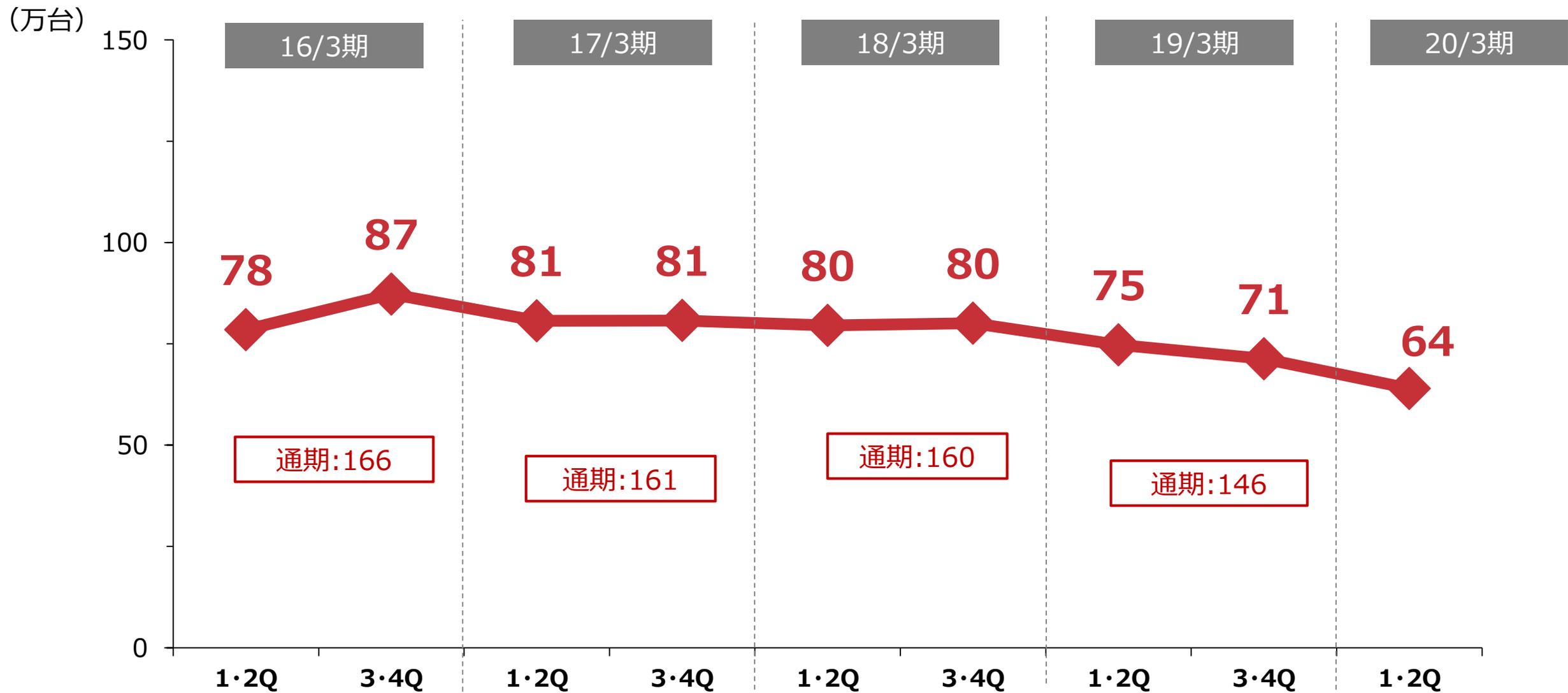
(百万円)		19/3期 2Q累計	20/3期 2Q累計	増減
家庭用機器	売上高	14,063 (73.2%)	13,029 (75.3%)	△1,034 2.1P増
	営業利益	261	421	159
産業機器	売上高	3,636 (19.0%)	2,926 (16.9%)	△710 2.1P減
	営業利益	144	△209	△353
IT関連	売上高	1,142 (6.0%)	1,006 (5.8%)	△136 0.2P減
	営業利益	71	105	33
その他	売上高	346 (1.8%)	339 (2.0%)	△7 0.2P増
	営業利益	△38	△16	22
合計	売上高	19,189	17,301	△1,887
	営業利益	458	317	△140

※営業利益合計数字にはセグメント間取引消去を反映

家庭用機器事業の内訳

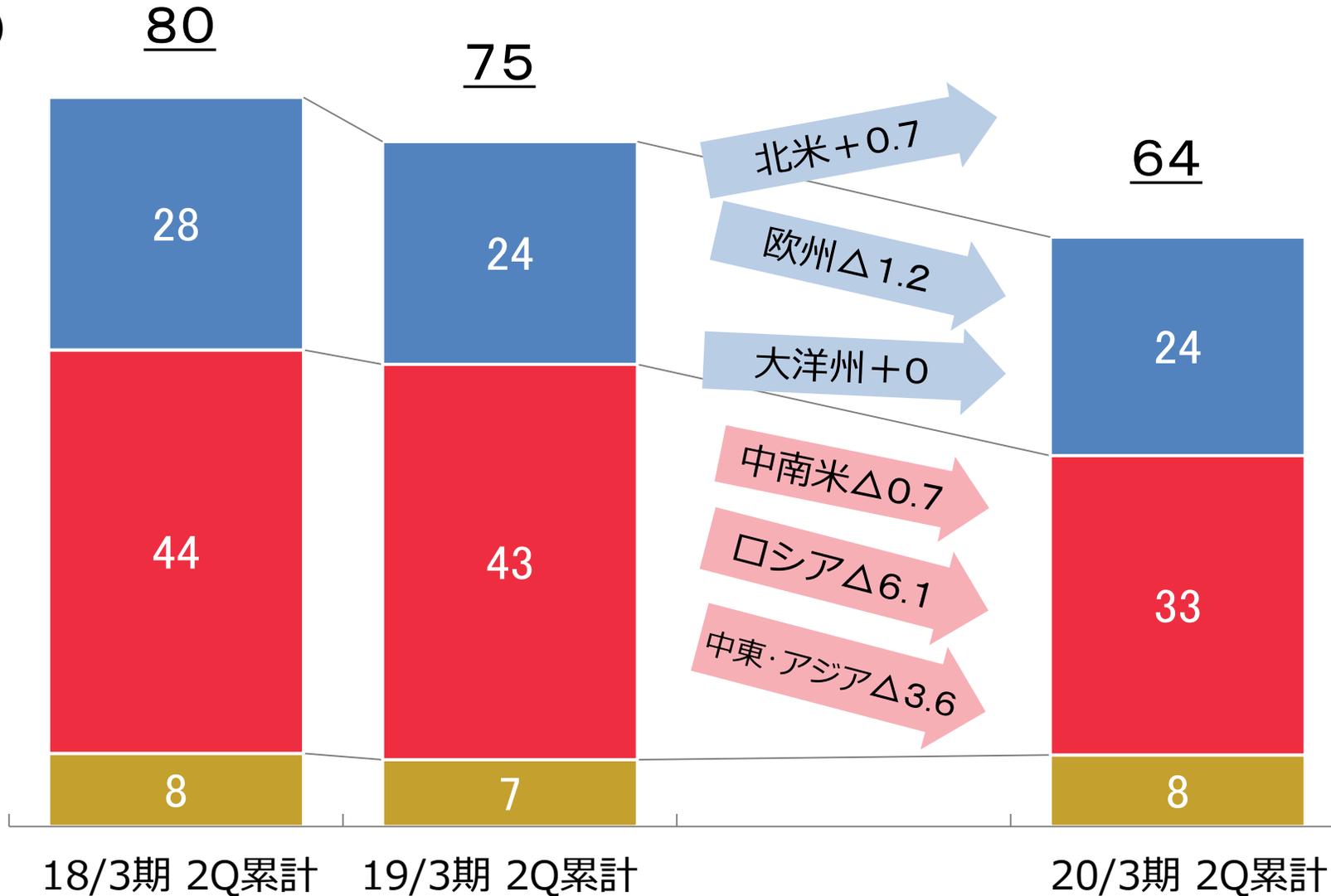
(台、百万円)		19/3期 2Q累計	20/3期 2Q累計	増減
売上台数	海外	674,584	565,111	△109,473
	国内	72,726	77,911	5,185
売上高	海外	11,197	10,128	△1,069
	国内	2,865	2,900	35
計	売上高	14,063	13,029	△1,034
	営業利益	261	421	159

販売台数半期推移【ミシン】



地域別販売台数推移【ミシン】

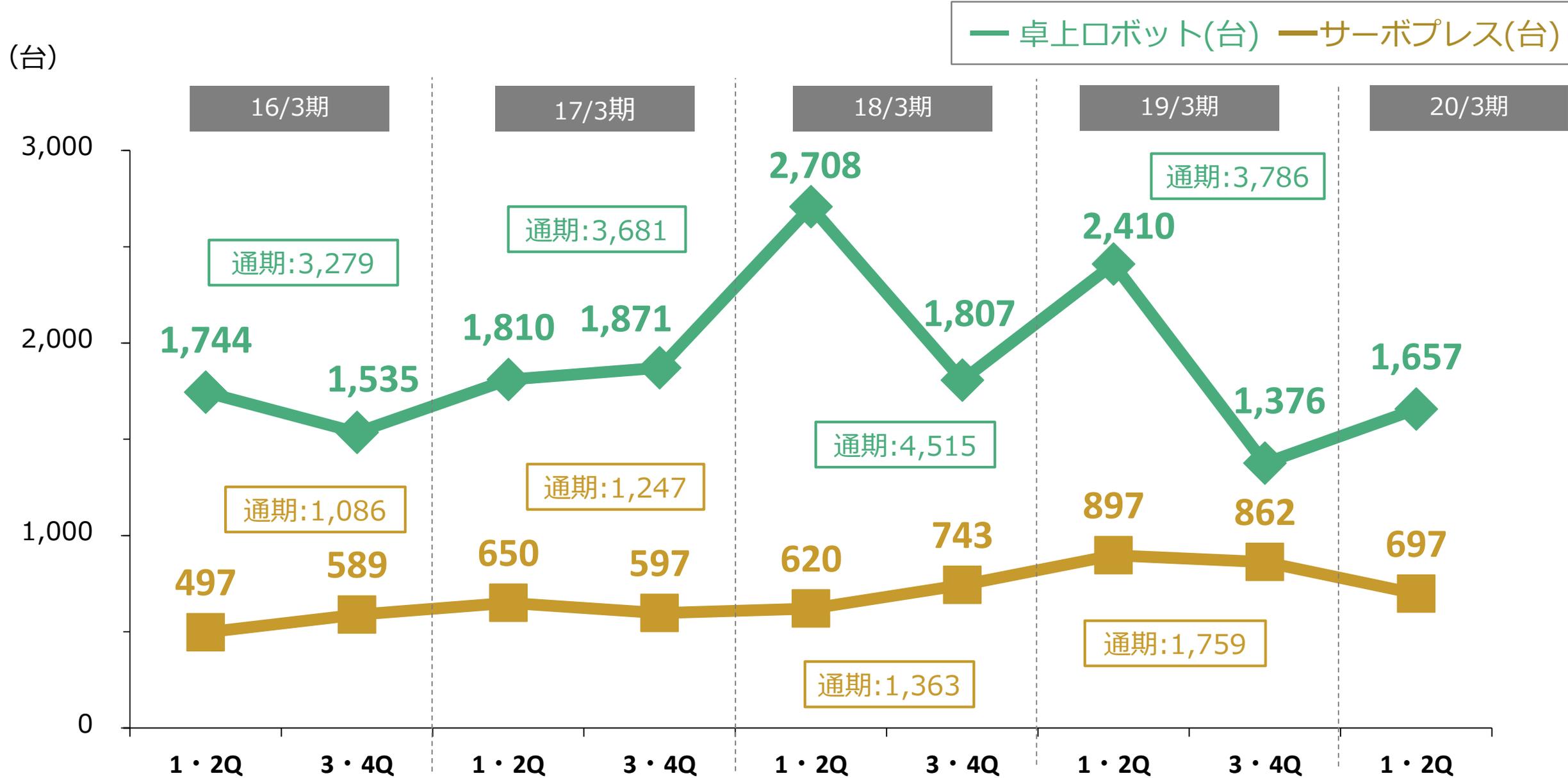
(万台)



産業機器事業の内訳

(台、百万円)		19/3期 2Q累計	20/3期 2Q累計	増減
売上台数	ロボット	2,410	1,657	△753
	プレス	897	697	△200
売上高	ロボット プレス	2,325	1,875	△450
	ダイカスト	1,310	1,050	△259
営業利益	ロボット プレス	80	△106	△186
	ダイカスト	64	△102	△167
計	売上高	3,636	2,926	△710
	営業利益	144	△209	△353

販売台数半期推移【卓上ロボット・サーボプレス】



2020年3月期通期業績予想

(百万円)	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率	(参考) 前期実績 19/3期
売上高	40,000	36,000	△4,000	△10.0%	38,153
営業利益	2,000	1,000	△1,000	△50.0%	1,150
経常利益	1,900	1,000	△900	△47.4%	1,359
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,300	600	△700	△53.8%	880

本資料で記述されている計画・予測等は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。

そのため、今後、市場や為替レートの変動などを含む様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

JANOME

蛇の目マシン工業株式会社